

令和5年稲沢市教育委員会 第3回定例会会議録

1 日 時 令和5年3月22日(水) 午後1時30分～2時20分

2 場 所 稲沢市勤労福祉会館

3 出席委員 教育長 広沢 憲治  
教育長職務代理者 江本 弘子  
委員 伊藤 浩樹  
委員 吉川 繁樹  
委員 澤田 可奈子  
欠席委員 委員 城 義政

4 説明のため出席した職員

教育部長	荻須 正偉		
教育部次長兼庶務課長	大口 伸	庶務課統括主幹	森 義孝
庶務課主幹	大崎 敬介	庶務課主幹	犬飼 貴志
学校教育課長兼指導主事	近藤 慎二	学校教育課統括主幹兼指導主事	松村 覚司
学校教育主幹兼指導主事	伊藤 実	学校教育課主幹	野村 征典
生涯学習課長	佐藤 雅之	生涯学習課主幹	松尾 俊明
生涯学習課主幹	恒川 浩		
スポーツ課長	江頭 弘幸	スポーツ課主幹	加納 和佳
図書館長	塚本 ゆかり	図書館主幹	榎本 賢二
図書館主幹	水野 正己		
美術館長	尾崎 登紀子		
書記 庶務課	稲山 美佳		

5 教育長報告

6 前回会議録の承認

令和5年第2回定例会会議録 承認

令和5年第1回臨時会会議録 承認

7 教育委員会報告

8 議事

- ・令和5年度社会教育目標について

9 報告

- ・稲沢市教育委員会後援名義使用承認について
- ・令和5年度教育委員会定例会開催予定日について
- ・学校歯科医の解嘱及び委嘱について

10 その他

- ・中学校新制服デザイン投票結果について
- ・令和4年度稲沢市図書館利用者満足度調査結果報告書について
- ・荻須作品の寄贈及び寄託について

11 次回開催予定日時

－ 開 会 －

◎教育長

それでは、令和5年第3回教育委員会定例会を開会します。

◎教育長

初めに、教育長報告ということで少し時間をいただきます。

気が付くと早いもので、今日は令和5年第3回定例教育委員会ということですが、令和4年度最後の定例会となります。小学校、中学校もそれぞれ卒業式を終えまして、明後日が今年度の修了式となります。この1年間、教育委員の皆様になんらかの形でご意見を伺ったり、提案をいただいたりということを進めてまいりました。その点について、この場をお借りして改めてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。来年度も引き続きお世話になるかと思っておりますので、よろしく願いいたします。

新型コロナウイルスに関わることを少しお話申し上げたいと思います。内容については皆さん報道等で十分ご承知だと思いますが、現在もマスクについては、国の方針ではマスクは基本的に個人の判断によるとされています。しかしながら、市役所ではどうかと言いますと、いろいろな事情を持った方がお見え

になるということで、当面マスクをして業務を行うということで確認をさせていただいています。このため、今日も職員においてはマスクを着用して出席させていただいています。

しかしながら、少しずつコロナ以前の状況が戻ってきているのも間違いないことでして、そんなことを考えながら来年度は何を重点として進めていくかということに思いを巡らせているところです。今の時点で来年度の方針を決定するという意味ではございませんが、私個人の思いとしては、この3年間コロナによる様々な制約の中でしか学校教育を進めることができなかった、これが果たして子どもたちにどんな影響があるのか。これは、なかなか検証というのは難しいのですが、学校なりにまた教育委員会なりにいろいろと考えて、その対応と申しますか、こういう時代だからこういうことをやっていかなければいけない、そういうことを考えなければいけないのだろうと思っています。いろいろあるでしょうが、結局は学校が子どもたちにとって魅力ある場所、今日も学校へ行きたいと思ってもらえるような、そういった学校をつくっていくということは、これはコロナに関係なくずっと長い間の同じ課題でありますので、来年度も具体的にはこういうことだという風にどこかでお話をする事になると思いますが、そんな方向で魅力ある学校を来年度も作れるように頑張っていきたいと思っています。

今日は、教育長報告というよりも、今年度のお礼と来年度に向けてのお話になりましたが、本日の私からの報告は以上とさせていただきます。

◎教育長

続きまして、3. 前回会議録の承認について、前回の会議録を順次お返ししますので、お目通しをいただき署名をお願いいたします。

◎教育長

次に、4. 教育委員会報告について、教育部長からお願いします。

(定例会事項1ページの資料に基づき、教育部長から報告)

◎教育長

ただいまの教育委員会報告で何かご質問等、お聞きになりたいことがありましたらどうぞお願いします。

◎教育長

ないようですので、5. 議事に入ります。お手元の議案書をお願いします。

◎教育長

議案第13号「令和5年度社会教育目標について」を議題とします。生涯学習課から説明をお願いします。

## ●生涯学習課長

議案書の2ページをお願いします。

(議案第13号 朗読)

3ページをお願いします。生涯学習課では、この社会環境の変化の中、市民みずから生涯を通じて学び、考え、身につけた知識や技能、人との繋がりを活用して課題解決へ向けて実践する力を育み、「誰もが学び、つながり、つくりだす稲沢」を基本指針とし、啓発事業や情報収集・提供方法の検討などにより、市民の学習活動の充実や学習の環境整備を図り、地域学校協働活動事業により、地域の絆づくりの推進に努めると共に、本市の貴重な文化財を守り、次世代に引き継ぐための施策を展開します。具体的な方策につきましては、生涯学習の推進では、各種講座の企画や情報提供、社会教育施設等の連携を図り、学習活動の支援を進めます。また、この活動の基本となります、稲沢市生涯学習推進計画の中間見直しを行い、学びについて考えてまいります。

次に、文化芸術の振興では、新たに「ネーミングライツ」契約を結んだ名古屋文理大学文化フォーラムを拠点とし、稲沢市文化振興財団、文化団体連合会などの市民団体との連携や補助金による活動支援や発表会事業を通して文化芸術活動の継承・振興・普及に努めます。

次に、文化財保護では、市内の文化財の保護と活用、文化財愛護意識の高揚を図る活動として文化財展等の事業開催や文化財愛護少年団の育成を図ります。

次に、青少年健全育成の推進では、青少年健全育成市民大会の開催や青少年問題協議会による関係機関等との連携強化に努めます。

続きまして、4ページをお願いします。スポーツ課では、スポーツを通じて地域コミュニティの形成を図るとともに、市民の誰もが手軽に楽しめる生涯スポーツの振興に向け、目的に応じたスポーツの普及のために、スポーツ協会等の団体の活動を支援し、多くの市民が、生きがいつくりとして取り組めるスポーツ環境づくりを目指します。具体的な方策につきましては、スポーツ推進委員活動の推進、スポーツ教室の開催やスポーツ団体の育成・充実、そしてスポーツ振興基金の運営については、優秀なジュニア選手への奨励金を始めとした助成を行うとともに、トップアスリートとの交流事業を拡大し、選手や団体を支援し、事業の充実に取り組んでまいります。

また、2の体育施設維持管理及び整備事業につきましては、引き続き適切な管理運営を図り、利用拡大に努めます。

続きまして、5ページをお願いします。図書館は、図書資料などを収集・整理・保存し、図書館サービスの充実を努め、生涯学習及び情報発信の拠点として、地域に開かれ、市民に親しまれる図書館づくりを目指します。

方策といたしまして、「図書館資料の充実」、「図書館サービスの充実」、「ボランティア団体との協働及び育成」に取り組みます。なお、「子ども読書活動の推進」では、子ども読書活動推進計画の施策に取り組み、子どもたちが自主的に読書活動を行うことができるよう環境整備を図ります。また、「電子図書館の充実」及び利用促進に努めます。

続きまして、6ページをお願いします。美術館では、本市出身の洋画家荻須高德を顕彰するため、作品展示や画業を紹介し、展示室や会議室をグループ等に貸し出し、市民の文化芸術の発展・向上に寄与します。事業として、特別展・企画展を開催し、市民に作品鑑賞の機会を提供します。

方策といたしまして、3つ掲げており、初めに収集保存事業につきましては、荻須作品の充実を図るため、購入、寄贈・寄託を促進し、資料の調査研究に取り組み、クラウドシステムを導入し、データベースの構築に取り組みます。

2つ目として、展示・公開事業につきましては、特別展として、「長谷川潔展－京都国立近代美術館コレクション－」として版画や油彩画約70点や長谷川の言葉を展示します。また、企画展として、稲沢出身の「磯野宏夫展－いのち輝く森」を開催します。王子製紙のカレンダー原画やゲームソフト「聖剣伝説」の原画など約50点を展示し、他にも展覧会を開催いたします。

3つ目としまして、教育・普及事業につきましては、子どもを対象とした美術講座や、稲沢市美術館大学パートナーシップ事業を行い、学生の来館を促すとともに、市民の来館を促進します。また、ギャラリートークを行うとともに、音声ガイドを導入し、荻須作品の魅力を伝えていきます。

説明は以上です。よろしくお願いいたします。

#### ◎教育長

ただいま、事務局から説明がありました。ご意見・ご質問はございませんか。

#### ○澤田委員

2点質問がございまして、3ページの方策1で、2019稲沢市生涯学習推進計画について中間の見直しと説明がありましたが、これは見直しが必要だと思われる見直しをされるのか、それとも中間年になったから見直しをしようということなのか、また見直し方法はどのようなことを考えているのかお聞かせください。また、5ページの図書館の方策2で、電子書籍の充実とありますが、具体的にどのように電子書籍を充実させるのか教えてください。

#### ●生涯学習課長

生涯学習推進計画につきましては、2019年に10年計画で策定したものです。今回は5年経過したということで、中間見直しを最初から予定していたもので

ございます。見直しに当たりましては、社会教育委員が生涯学習推進委員を兼ねておりますので、そのかたたちのご意見をいただきながら見直しを行っていきたくと考えています。

#### ●図書館主幹

電子書籍の充実につきましては、令和4年度におきまして1,000点ほど電子書籍を購入させていただいておりますが、来年度も800点ほど充実をさせていきたいと考えています。内容につきましては、今年度絵本等購入できなかったものもありますので、そういった図書の充実を図っていきたくと考えています。

#### ○江本委員

5ページの図書館のところ、様々な方策を考えていただいて、市民に親しまれる図書館を目指されているのがよくわかりました。そこで、3番のボランティア団体との協働及び育成というところで、現状として実際にどんなボランティアが活動されているのか、あるいはこれからどういう方向で進めて行かれるのか教えてください。もう1点は、6ページの美術館の方策3に、常設展音声ガイドの導入とありますが、これについてももう少し具体的に教えてください。

#### ●図書館長

現在、稲沢市図書館におけるボランティア団体といたしましては、読み聞かせの団体、それからストーリーテリングと言いまして本なしで語りだけでお話を伝える団体、また本の修理や図書館の装飾をしていただいている団体、それから音声訳、音訳のボランティア団体などがあります。それぞれ育成するにあたり、基礎講座を開催し、勧誘を進めています。問題点といたしましては、会員の高齢化ということがございまして、若い世代の会員を求めたいと思っておりますが、意欲があって講座を受講していただく方も、なかなか都合がつかなくて会員になっていただけないという現状があるのが課題だと思っております。

#### ●美術館長

常設展音声ガイドにつきましては、スマホに「ポケット学芸員」というアプリを来場者にまずダウンロードしていただきます。美術館ではフリーWi-Fiが使えますので、館内でアプリをダウンロードしていただくこともできます。使用方法としては、常設展の作品にそれぞれ番号を振りまして、その番号を押すと音声アプリケーションから聞けるという仕組みです。これは方策1の収集・保存事業のクラウド型データベースシステムの導入に当たり、付随して付いてくる機能です。それほど高くない費用で導入できるメリットがあります。それから、絵を観て、キャプションを読んでということをしていると、なかなか絵をじっくり鑑賞できないということもありますので、音声を聞きながら、

その音声は学芸員が平易な、話し言葉で説明するような簡単な言葉づかいで作品の背景や見どころを紹介する文章を作り、それを聞いていただきながら作品を鑑賞していただくことで、より理解が深まるのではないかと期待しています。

「ポケット学芸員」の良いところは、イヤホンを使わずに、スマホを耳に当てて聞くことができますので、イヤホンを持っていないかたでも、貸し出しをしなくても聞けるというメリットがありますので、そちらを導入したいと考えています。

◎教育長

ほかにございますか。

○吉川委員

3 ページの生涯学習課で、方策 2 に稲沢市文化団体連合会などとの連携とありますが、どのような連携活動を行っていくのかということが 1 点。そして、その下の文化財保護ということで、稲沢の文化財展、文化財公開デーや文化財講座、講演会による啓発ということで、昨日文化財保護審議会がありまして、非常に良かったと思ったことは、中高記念館で文化財展が行われ、わずか 3 日の間に 606 名の方が来場されたと聞きました。これは良かったと思っておりますが、どのような啓発をされたのか教えてください。それから、5 ページの図書館の方策 1 で稲沢市の特性を活かした歴史・文化財関係資料とありますが、具体的にどのようなものを考えてみえるのか、また収集に当たってはどのような方法でいつまでにやられるのかということと、利用促進をどのように図っていくのかということ。最後に、6 ページの美術館の方策 1 でクラウド型データベースシステムとありますが、これはどのようなことを考えてみえるのかということ。以上、いろいろと教えていただけたらと思います。

◎教育長

生涯学習課から順にお願いします。

●生涯学習課長

まず 1 点目の文化芸術の振興の中の稲沢市文化団体連合会との連携について、何を行っていくのかということにつきましては、春の芸術祭が文化協会、音楽協会につきましては音楽祭、美術協会につきましては美術協会展などを行っております。これらの事業につきましては、生涯学習課としましては委託事業という形で行わせていただいております。また、ほかに文化振興奨励補助事業につきましては、各団体の代表の方に文化行政懇話会委員として、補助対象事業について審査を行っていただいております。次に、文化財保護事業の中の稲沢の文化財展

の啓発につきましては、稲沢まつりと同じ時期に開催していますが、稲沢まつりのポスターでは2行しか掲載されていません。しかし、前日の金曜日に中日新聞社から取材をしていただき、その翌日の土曜日に、水島新司が亡くなったばかりの時でしたが、水島新司を発掘した人がテーマの展示でしたので、そのことで宣伝をしていただきました。その影響で入場者数が多くなったと考えています。ほかにも元々稲沢に関係のある歌人や絵描きの方の作品もあり、その親戚の方にも宣伝していただきましたので、大変多くの方にご来場いただけたと思っています。啓発としましては、新聞の影響が大きかったと思っています。

#### ●図書館長

方策1の稲沢市の特性を活かした歴史・文化財関係資料の収集につきましては、一般書に関しましては稲沢市に関わりのある歴史、関係図書を集めています。それ以外の文化財関係といたしましては、本市の図書館で所有していない過去の文化財修理情報などを古書店から入手し、収集するなど、内容につきましては極力稲沢市に関係のあるものや稲沢市の指定文化財に関する記録のある書籍を収集しています。

#### ●図書館主幹

電子図書館の関係につきましては、利用状況につきましては、貸し出し数が7月から2月までの8か月間におきまして、約6,500件の貸し出しが行われています。また、年齢別で見ますと一番多いのが40代、次に30代、以下50代、60代と続きます。また啓発につきましては、今年度は広報やホームページ、またケーブルテレビでの啓発を行っています。また出前講座につきましてもメニューに追加させていただき、電子図書館の啓発をしています。

#### ●美術館長

クラウド型データベースシステムに関しましては、当館の所蔵する荻須の作品、油彩画の40点を含む245点以外に、全国の美術館や所蔵家が所有する荻須の作品、また荻須作品のカタログレゾネが昨年度出版されましたので、それに掲載されている主な作品1,500点くらいになりますが、それらについて、制作年、素材、サイズ、過去の展覧会出展歴といった情報をデータベース化、電磁記録化します。クラウドにすることにより、本庁にサーバーを置くよりも、外部のサーバーを利用することで、費用を抑えることができるというメリットがあります。今はそういった記録を紙の台帳で管理していますが、個人の記憶に頼る部分が大きいため、データを電磁記録化しいつでも誰でも簡単に検索ができるようにし、有効に使えるように記録を整えるというものです。4月1日に博物館法が改正され、美術資料の電磁的記録を作成し、公開することが博物館の事

業として盛り込まれた経緯もございまして、それに対応するという面もありますし、先ほど申し上げました「ポケット学芸員を利用した音声ガイドにつながる」ということで、こちらを導入したいと考えています。この作業は来年度の夏頃から始めまして、ポケット学芸員につきましては、10月の特別展に合わせて稼働できるよう作業を進めて行きたいと考えています。

○吉川委員

いろいろとありがとうございました。生涯学習課の文化財展が大変好評だったのは、新聞に掲載されたということもあったということで、これから方策をいかに具現化していくかということで、啓発活動をどういう形で進めるかというのが非常に大きなことだと思います。それから電子図書の啓発についても、図書館自体にはそういうチラシやポスターはないのでしょうか。

●図書館主幹

図書館の中にはポスターやチラシがございます。チラシにつきましてはQRコードが付いていまして、そこから電子図書館に入れるようになっています。

○吉川委員

私自身も借りて読んだことがあります。なかなか良いシステムだなと感じています。特に、働いているかたで忙しいかたは、身近に利用できて良いのかなと思いましたので、ぜひもっと利用者が増えるようお願いしたいと思います。それから図書館の歴史文化財関係資料ということで、稲沢の隠れた人物、稲沢出身の人物で優れたかた、そのかたがたが残した書物などもあるのではないかと思います。私自身も祖父江の佐藤牧山というかたの書物、「佐藤牧山伝」が祖父江の図書館にあり、借りたこともあります。それから中央図書館には、紀行文「東海紀行・木曾紀行」という、これも江戸時代に書かれた書物ですが、それ以外にもいろいろな書物があります。特に「老子講義」という6冊の書物ですが、これなどはまだ古本屋で売り出しも行っていると聞いていますので、そのような書物も図書館で揃えていただけたらありがたいと思います。

◎教育長

ほかにございますか。

◎教育長

ないようですので、それではお諮りします。議案第13号を承認としてよろしいでしょうか。

(委員さんから異議なしの声あり)

◎教育長

異議なしと認め、議案第13号は承認されました。ありがとうございました。

◎教育長

次に、6. 報告事項に移ります。「稲沢市教育委員会後援名義使用承認について」ほか1件を庶務課から説明をお願いします。

●庶務課長

定例会事項の3ページをお願いします。7ページにかけまして「稲沢市教育委員会後援名義使用承認一覧表」を掲載しております。ここに記載のとおり、18件の後援名義使用承認申請につきまして、承認させていただきましたことを、報告いたします。

続きまして、8ページをお願いします。令和5年度教育委員会定例会開催予定日といたしまして、記載のとおり予定させていただきます。

また、併せて、臨時会と総合教育会議につきましても、下の米印に記載のとおり開催させていただきますので、ご出席賜りますようお願いいたします。

なお、開催案内につきましては。それぞれの会議の議題と併せて送付させていただきますので、よろしくをお願いします。

◎教育長

続きまして、「学校歯科医の解嘱及び委嘱について」、学校教育課から説明をお願いします。

●学校教育課長

9ページをお願いいたします。学校歯科医の解嘱及び委嘱につきましては、稲沢市歯科医師会から、変更の依頼がありましたので、学校歯科医1名を解嘱し、新たに後任を委嘱するものでございます。なお、解職発令日は令和5年3月31日、委嘱発令日は令和5年4月1日となっております。

よろしくをお願いいたします。

◎教育長

ご質問等、お聞きになりたいことがありましたらどうぞお願いします。

○伊藤委員

稲沢市内の小中学校のPTAに入る、入らないということについて、入るんですよねというやり方をとってみえるのか、その辺どうなっているのですかと聞かれたので、教えていただければと思います。

●学校教育課長

各小中学校のPTAの加入につきましては、任意となっております。4月のPTA総会や入学説明会で、PTAの役員がぜひご入会くださいとお誘いして、できるだけ入っていただけるように進めています。中には入らないというかたもおみえになります。

◎教育長

ほかに報告事項について、ご質問等がありましたらお願いします。

◎教育長

ないようですので、次に移ります。7. その他、何かありますか。

●図書館長

図書館からは、「令和4年度稲沢市図書館利用者満足度調査結果報告書」について報告いたします。このたび、令和4年8月に実施しました図書館利用者満足度調査の結果が纏まり、報告書を作成しましたので、お手元に配付させていただきました。お目通しいただきますようお願いいたします。

この調査は、利用者が抱く図書館の各種サービスに対する満足度や、意見等を把握して、利用者へのサービスの向上を図ることを目的とし、毎年実施しているものです。

今年度は、令和4年8月2日から8月31日までの期間に実施し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応として、手渡しによる個別配布を行わず、窓口及び記載台に設置したアンケートを任意で回答いただく方法を採用し、回答時間短縮のため設問も簡素化しました。また、昨年につき、図書館ホームページからの回答も可能とし、こちらは9月30日を回答期限に設定し、利用経験のない方対象の調査も併せて実施しました。

主な調査内容は、「図書館の利用目的」、「各部門及び全体の評価」、「自由意見」とし、一般と小学生に分けて行いました。今年度は、7月に「いなざわ電子図書館」を開設したことから、部門の評価項目に「電子図書館における電子書籍の数、種類」を加えました。

調査といたしましては、先ほど申し上げたとおり個別配布を行っていないことも影響してか、中央図書館の回答数が少ない結果となった点はございますが、多くの項目においては「満足」、「ほぼ満足」の占める割合が高く、これまで同様、利用者の方には概ね満足いただいているとの評価となりました。一方、自由意見では、感染症拡大防止対策による利用制限に関する事、資料の充実に関する事、開館時間の延長、館内環境の改善を求めるものなど様々のご意見、ご要望をいただきました。これらのご意見につきましては今後の課題として、内容を検討し、改善に努め、より良い図書館運営に役立てたいと考えております。

それから、先ほど委員からご要望いただきました「老子講義」でございますが、貸し出し禁止ではございますが、1点収蔵していますので、ご利用頂ければと思います。

図書館からは以上です。

#### ●美術館長

美術館からは、荻須作品の寄贈及び寄託について口頭で説明させていただきます。美術館では、個人のかたから油彩画1点、また別の個人のかたからリトグラフ1点を今年度ご寄贈いただきました。これにより、当館所蔵の油彩画は40点となりました。また、別の個人お二人のかたから油彩画をそれぞれ1点、計2点の寄託を受けました。寄贈作品につきましては、今後修復や保存のための処置を行います。また寄託作品につきましては、本日常設展室の展示替えを行っており、明日3月23日から公開する予定ですので、委員の皆様におかれましてはぜひご高覧いただきますようお願い申し上げます。

#### ●学校教育課長

学校教育課から、稲沢市の新たな中学校制服の検討状況について口頭で報告させていただきます。

令和6年度から使用します中学校の新たな制服の下衣やボタン、各中学校のワッペンデザインについて、2月13日から3月7日にかけて、各小中学校の児童生徒が投票を行った結果、別添の資料のとおりになりました。

下衣の柄とボタンのデザインは市内統一のものになります。下衣の柄は、資料では分かりづらいと思いますが、ブレザーと同系色の紺ベースのものになりました。ボタンは資料のとおりです。

ワッペンにつきましては、各中学校の生徒が考えたデザインを元に投票を行っておりますので、各学校それぞれ違ったデザインとなっております。

今後は、6月頃に完成した新制服をお披露目する予定です。その際は、また市役所や中央図書館等で展示していきたいと考えております。

#### ◎教育長

ご質問等、お聞きになりたいことがありましたらどうぞお願いします。

#### ○吉川委員

図書館からいただいている調査の報告書について、回答いただいたかたが祖父江が一番多いということですが、この辺り何か理由があるのでしょうか。

#### ●図書館主幹

理由はなかなか難しいのですが、中央図書館では例年ですと、窓口におみえになったかたに、あちらにアンケート用紙がございますので、ご協力をお願いしますという形で依頼させていただいています。今年度は声かけが徹底されていなかったのかなと反省しているところです。またインターネットでも回答できるようにチラシを作って配布しておりますが、ホームページから回答してい

ただける流れに力を入れていた部分もあって、声かけが徹底されていなかったのが大きな理由かと思います。

○吉川委員

祖父江のかたのアンケート調査数が一番多かったという話をしましたが、これはアンケートに答えていただいたかたの結果だと思いますが、グラフを見させていただいて祖父江、平和の方が満足度が高いという結果が出ていますので、この辺りも検討課題として捉えていただくと良いと思います。

◎教育長

ないようですので、次に移ります。続きまして次回開催予定日時について、教育部長お願いします。

(教育部長から説明)

◎教育長

次回開催予定日時でございました。これを持ちまして、第3回教育委員会定例会を終わります。お疲れ様でございました。

次回開催予定日

令和5年4月27日(木) 午後1時30分 議員総会室

— 閉 会 —

令和5年4月27日

教 育 長

職務代理者

委 員

委 員

委 員

委 員  
書 記